

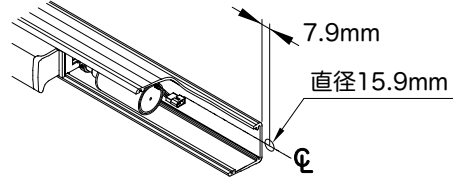


# ELR 電気ソレノイド・ラッチ 引込み式パニックバー

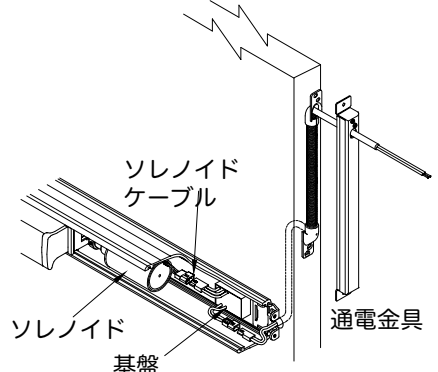
## ELR 取り付け説明書

### 1 結線のセットアップ

1. ドアのデバイス側から直径15.9mmの電線を通すための穴を開けます。



2. ケーブルを穴に通し、電線を通電金具に接続します (必要に応じて「通電金具」の説明を参照)。



注意：回路基板が取り付けられた状態でデバイスを切断しないでください。

### 2 機能の確認

1. デバイスがドッキング状態でないことを確認します。
2. プッシュバーを押したり離したりし、ラッチボルトが引込みまた完全に出るかどうかを確認します。
3. ソレノイドに通電し、保持するか確認します。
4. ラッチボルトを完全に引っ込めるように確認します。
5. ソレノイドを解放し、ラッチボルトが出るか確認します。

### 3 トラブルシューティング

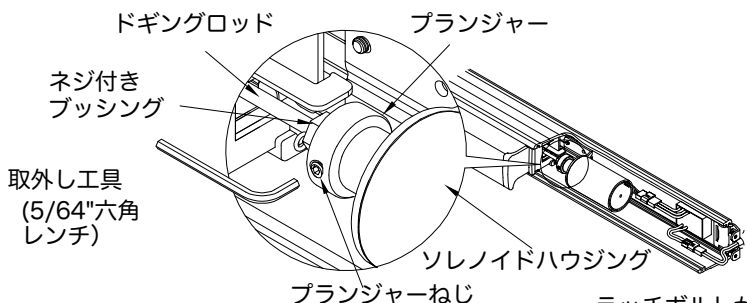
ソレノイドはPS 100シリーズ100-2ロジックボードに結線します。クラス2のPS101 / PS102の取り付け手順を参照してください。

警告：製品に付属のボード以外のボードを使用することは推奨されていません。当社は、部品の誤使用による損傷については責任を負いません。

問題点	解決方法
ソレノイドが保持しない。	1. 装置の垂直ロッド調整を確認します (垂直ロッド装置の場合は、出口装置の取り付け手順を参照)。 2. ドッキングがプランジャーに干渉しないことを確認してください (ELR-EDのみ)。
ソレノイドは引っ張るが、ラッチは完全に引っ込まない。	3. ドッキングのロッドの調整を確認してください (詳細は下記参照)。
デバイスは断続的に動作する。	1. パワーサプライを確認します。PS100に100-2 オプションボードが必要です。 2. 配線の太さAWGが正しいことを確認してください。

注：回路基板に電力が供給されると、ソレノイドは一時的な信号を受けラッチを引込み、別の信号で電力が供給されている間、保持されます。ソレノイドを再び引き込もうとするときは、回路から電力を一度オフにし、再投入する必要があります。

### 4 ドッキングロッドを調整する方法。



パワーサプライから装置およびバックまでの最大配線距離		
電線	12AWG	14 AWG
メートル	60	30

ソレノイド仕様：  
電流パルス (0.3秒) : 24VDC、16Amp  
連続 : 24VDC、0.25Amp

1. ドッキングロッドの長さを確認します：ラッチボルトが後退しない場合は長すぎます。短すぎる場合：
  - A. ラッチボルトは部分的に延びています。
  - B. ソレノイドは保持できません。
2. ドッキングロッドを調整します。
  - A. プランジャーのネジを緩めます。
  - B. ソレノイドハウジング内にプランジャーを押し込み保持します。
- C. ラッチボルトが引っ込まない場合は、プランジャーを親指で完全に引っ込めて、ラッチボルトの位置が正しい位置になるまでネジ付きブッシングを調整します。
- D. プランジャーのネジを締めます。
 

注：プランジャーネジは、ネジ付きブッシングに対して平らになるよう締め付けてください。
- E. カバープレートとエンドキャップを元に戻します。
- F. 正しく機能するかチェックしてください。